

今こそ！「機能性表示食品制度」について あれこれ学び、制度の戦略的活用を考える

大学研究シーズの紹介と、「機能性表示食品制度」見直し後のトレンドとは

第1部 講演 15:00～16:30



佐藤 大吾 氏

エフエスラボ株式会社 代表取締役
九州地域バイオクラスター推進協議会 アドバイザー

[15:00～15:30]

～機能性表示 食品届出者がすぐに取り組む内容とこれからの差別化戦略～
機能性表示食品制度の概要(骨格)と制度改正内容について、また、今後の機能性表示食品トレンド(国内市場)についてご講演いただきます。



西園 祥子 氏

崇城大学 生物生命学部 教授
株式会社AdFunctions 代表取締役

[15:30～16:00]

九州の農産品の生活習慣病予防効果の評価および有効成分の解析を行い、産学連携で23品の機能性表示食品の開発に成功しています。九州産モリンガを原料とする機能性表示食品の開発を事例に交えながらご講演いただきます。



木下 英樹 氏

東海大学 農学部 准教授
株式会社プロバイオ 代表取締役CEO

[16:00～16:30]

これまで食品等、様々な場所から乳酸菌を単離・同定し、その機能性を解析してきた研究成果の紹介に加え、それらを社会に還元するために立ち上げた「株式会社プロバイオ」の取り組みについてご講演いただきます。

第2部 パネルディスカッション 16:30～17:00

<ファシリテーター> 佐藤 大吾 氏 <パネリスト> 西園 祥子 氏 木下 英樹 氏

引き続きご講演いただいた佐藤氏をファシリテーターに、西園氏と木下氏をパネリストにお迎えし、機能性表示食品開発のメリットや効果的活用のポイントについて語り合ってください。

日時

2024年
11月15日(金) 15:00～17:00
【受付開始 14:45～】

定員

30名【先着順】

開催方法

リアル開催

会場:くまもと大学連携インキュバータ 会議室

対象

機能性表示食品開発に関心のある
・熊本県内企業 ・大学等の研究者及び学生
・行政・支援機関 の方々

申込方法



Webサイトより受付

イベント/サービス情報(支援施策含む)、お客様情報を確認し、お申し込みください。

※はじめてお申し込みの方は、「お客様情報登録」(無料)が必要です。

<お申し込み締切>
11月14日(木) 17:00 ※定員になり次第締め切り